

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ウエルハウスキセラ新築計画	階数	地上7F
建設地	兵庫県川西市	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域	平均居住人員	370 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	学校,病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年9月19日
敷地面積	2,006 m ²	作成者	株式会社 偕設計
建築面積	1,241 m ²	確認日	2017年9月19日
延床面積	6,001 m ²	確認者	富村幸雄



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境を配慮し、建物利用者の快適性を確保した計画とした。	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装建材にF☆☆☆☆建材を使用し、室内環境の向上に配慮した。	居室の広さなど、ゆとりのある空間を確保した。	敷地内の緑化を図り、キセラエコまち運用基準に基づき、周辺の街並みに調和する計画とした。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
省エネルギー性能を配慮した計画とした。	汚染物質含有資材を使用しない。など資源への配慮を行っている。	建物外観はキセラエコまち基準に基づき、周囲の街並みに調和する計画とした。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される